NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

第22期 中間報告書

平成27年1月1日 ▶ 平成27年6月30日



日本コンセプト株式会社

証券コード：9386

株主の皆様へ

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第22期第2四半期連結累計期間（平成27年1月1日から平成27年6月30日まで）における取組み及び成果についてご報告申し上げます。

当社は、アジア、欧州、米国に広がるグローバルなグループネットワークを活用したワンウェイ輸送サービスと、国内物流拠点を中心とした、貨物の加温・保管等、様々な液体物流ニーズに応える附帯サービスの提供を強みにしております。当第2四半期連結累計期間もこの強みを背景として、業績は順調に推移いたしました。前年同期実績を上回る成果をご報告できることを大変喜ばしく思います。

この結果を受け、平成27年8月開催の取締役会において、中間配当として、予定通り当期から、1株当たり27円の普通配当を実施させていただくこととしました。同時に、株式分割並びに株式分割に伴う定款の一部変更及び配当予想の修正について決議いたしました。

株式分割は当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。平成27年9月30日（水）を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割するものです。株式分割の詳細は、平成27年8月13日発表の『株式分割並びに株式分割に伴う定款の一部変更及び配当予想の修正に関するお知らせ』をご覧下さい。

また、平成27年8月に、岡山県倉敷市に、中国・四国地域における拠点として念願の『水島支店・水島営業所』を開設いたしました。トピックスに拠点概要を記載しておりますので、ご参照下さい。

株主の皆様におかれましては、今後も何卒一層のご支援とご指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成27年9月

代表取締役社長

松元　孝義

日本コンセプト株式会社　経営理念

1．わたしたちは、効率的な国際液体物流システムを構築・運営することにより、
世界中のお客様に貢献します。

2．わたしたちは、きめ細かい高品質なサービスをお客様に提供します。

3．わたしたちは、働く厳しさと喜びを共有し、
国際液体物流のプロフェッショナル集団となることを目指します。

4．わたしたちは、公共性・信頼性・国際性を備え、社会に誇り得る会社となることを目指します。

事業の概況

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、円安の定着に伴う輸出採算の改善等による企業収益の向上や株価上昇、雇用情勢の改善を背景として、景気の回復基調が続きました。

一方、世界経済に目を向けますと、米国では、製造業復活の動きが顕在化する中、景気が堅調に推移し、引き続き世界経済を牽引しました。欧州では、ロシア情勢やギリシャ債務問題の再燃など、先行きに不透明感が増す中で、復調への足取りは重いものとなりました。新興国においては、中国経済が減速基調を強める一方、インドでは、政権交代を機とする景気上昇が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、円安による価格競争力向上などを背景として、輸出取引が順調に推移しました。これに対し、輸入取引は、輸入価格の上昇の影響が顕在化する中で、取扱高が伸び悩みました。

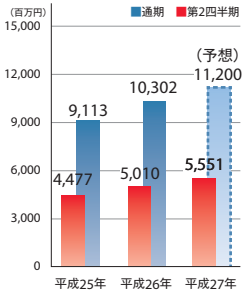
また三国間取引は、欧州とアジア域内が低調だったものの、北米を起点とする取扱高が堅調に推移したことから、全体としては前年同期並みを確保しました。

一方、国内取引は、中部支店新設、神戸支店増強によるサービス提供力の向上の効果が浸透し、着実に拡大しました。輸出、輸入、三国間、国内を合算したベースで見ると当社全体の取扱高は、順調に増加しました。

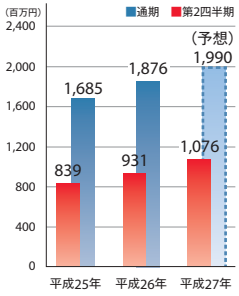
この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,551百万円（前年同期比10.8%増）となりました。また、利益面では、営業利益は1,076百万円（前年同期比15.7%増）、経常利益は1,055百万円（前年同期比33.1%増）となり、法人税等差引後の四半期純利益は695百万円（前年同期比39.7%増）となりました。

財務ハイライト（連結）

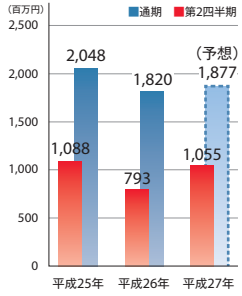
■売上高



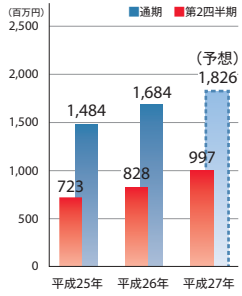
■営業利益



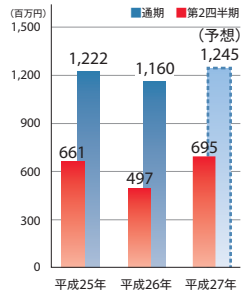
■経常利益



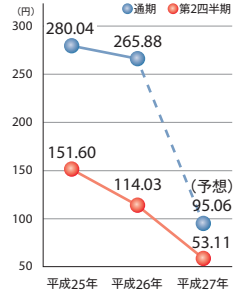
■経常利益（「通貨オプション損益・為替差損益」除く）



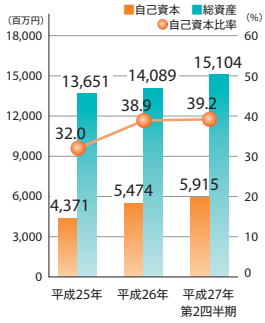
■四半期（当期）純利益



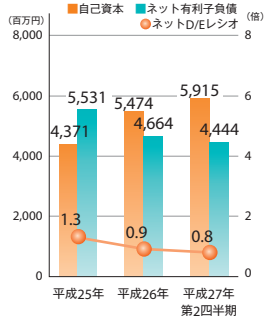
■1株当たり四半期（当期）純利益※1



■自己資本比率



■ネットD／Eレシオ※2



※1 平成27年度の1株当たり四半期（当期）純利益については、3分割実施後の実績及び予想を表示しております
※2 ネットD／Eレシオ（倍）＝（有利子負債－現預金）÷自己資本 … 長期の支払能力（安全性）をはかる指標

水島支店・水島営業所を開設しました。

平成27年8月、岡山県倉敷市に中国・四国地域における拠点として、新たに水島支店を開設するとともに、営業拠点として水島営業所を併設いたしました。

水島支店・水島営業所は中国・四国地域の交通アクセスの中心に位置しています。同地域のお客様に、タンクコンテナを活用した液体物流サービスに必要となるトータルソリューションを、最寄りから提供するために開設したものです。新しい次元の物流サービスを提供する拠点として、同地域の発展にも大きく寄与するものであります。

また、水島支店は6番目の国内物流拠点として、国内での片道運賃での輸送サービス（ワンウェイ輸送）を提供する役割を担っており、この点においてもお客様の利便性を大きく向上させる拠点となります。





支店及び営業所の概要

名称：日本コンセプト株式会社　水島支店
　　日本コンセプト株式会社　水島営業所

所在地：〒713-8103　岡山県倉敷市玉島乙島7471番252
電話番号：086−526−8201
FAX番号：086−526−8202

敷地面積：15,127㎡

主なサービス内容：

- ISOタンクコンテナの洗浄及びメンテナンス
- 危険物の一時保管（消防法第四類第一石油類～第四石油類、指定可燃物）
- 危険物積替（ISOタンクコンテナとタンクローリー車間等）
- ISOタンクコンテナ内貨物の加温作業(蒸気／温水加温対応)
- 20フィート海上コンテナの検量
- 中国・四国地域における営業業務

営業開始日：平成27年8月3日

連結業績推移

区　分		第19期（平成24年12月期）	第20期（平成25年12月期）	第21期（平成26年12月期）	第22期第2四半期（平成27年12月期）
売上高	（百万円）	7,331	9,113	10,302	5,551
売上総利益	（百万円）	2,035	2,818	3,095	1,713
営業利益	（百万円）	1,012	1,685	1,876	1,076
経常利益	（百万円）	1,118	2,048	1,820	1,055
四半期（当期）純利益	（百万円）	661	1,222	1,160	695
純資産	（百万円）	3,161	4,371	5,474	5,915
総資産	（百万円）	12,696	13,651	14,089	15,104
１株当たり純資産	（円）	724.18	1,001.17	1,254.05	1,354.88
１株当たり四半期（当期）純利益	（円）	164.36	280.04	265.88	159.33
自己資本比率	（%）	24.9	32.0	38.9	39.2
自己資本当期純利益率	（%）	25.3	32.5	23.6	12.2
営業活動によるキャッシュ・フロー	（百万円）	493	1,425	1,764	1,038
投資活動によるキャッシュ・フロー	（百万円）	△ 952	△ 245	3	△ 355
フリーキャッシュ・フロー	（百万円）	△ 459	1,179	1,768	683
財務活動によるキャッシュ・フロー	（百万円）	401	△ 717	△ 1,410	△ 257

（注）当社は平成24年6月19日付で普通株式1株につき、1,000株の割合で株式分割を行っております。このため、第19期（平成24年12月期）の1株当たり純資産及び1株当たり当期純利益は、期首に当該株式分割が行われたと仮定して、算定しております。

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

科目	第20期（平成25年12月31日）	第21期（平成26年12月31日）	第22期第2四半期（平成27年6月30日）	増減
【資産の部】				
流動資産 (※1)	3,471	3,783	4,559	775
現金及び預金	2,068	2,391	2,815	424
売掛金	1,015	1,033	1,078	44
その他	388	358	665	307
貸倒引当金	△1	△0	△0	0
固定資産 (※2)	10,170	10,303	10,543	239
有形固定資産	9,956	10,056	10,299	242
建物及び構築物（純額）	737	688	683	△4
タンクコンテナ（純額）	7,372	7,528	7,385	△143
土地	1,568	1,568	1,857	288
その他（純額）	278	270	372	102
無形固定資産	98	110	106	△4
投資その他の資産	115	136	137	0
繰延資産	9	2	1	△1
資産合計	13,651	14,089	15,104	1,014

科目	第20期（平成25年12月31日）	第21期（平成26年12月31日）	第22期第2四半期（平成27年6月30日）	増減
【負債の部】				
流動負債 (※3)	3,403	3,217	3,687	469
買掛金	636	715	832	117
短期借入金	70	90	113	23
1年内返済予定の長期借入金	1,378	1,395	1,496	100
1年内償還予定の社債	324	130	80	△50
リース債務	109	180	210	30
未払法人税等	570	381	372	△8
賞与引当金	20	22	26	3
その他	293	301	554	253
固定負債 (※4)	5,876	5,396	5,501	104
社債	230	100	60	△40
長期借入金	4,744	3,932	3,992	60
リース債務	594	1,111	1,209	97
退職給付引当金	64	—	—	—
退職給付に係る負債	—	73	79	6
その他	243	179	160	△19
負債合計	9,280	8,614	9,188	574
【純資産の部】				
株主資本	4,306	5,336	5,796	459
資本金	600	600	600	—
資本剰余金	526	526	526	—
利益剰余金	3,179	4,209	4,669	459
自己株式	△0	△0	△0	△0
その他の包括利益累計額	64	138	118	△19
純資産合計 (※5)	4,371	5,474	5,915	440
負債純資産合計	13,651	14,089	15,104	1,014

※1　現金及び預金、並びにその他が各々424百万円、307百万円増加したこと等により、流動資産は前連結会計年度末比775百万円増加（20.5%増）の4,559百万円となりました。

※2　水島支店開設のための土地購入等により有形固定資産が242百万円増加したことから、固定資産は前連結会計年度末比239百万円増加（2.3%増）の10,543百万円となりました。

※3　1年内償還予定の社債が50百万円減少したものの、買掛金が117百万円、1年内返済予定の長期借入金が100百万円、その他が253百万円増加したこと等により、流動負債は前連結会計年度末比469百万円増加（14.6%増）の3,687百万円となりました。

※4　社債が40百万円減少したものの、長期借入金が60百万円、リース債務が97百万円増加したこと等により、固定負債は前連結会計年度末比104百万円増加（1.9%増）の5,501百万円となりました。

※5　利益剰余金が459百万円増加したことから、純資産は前連結会計年度末比440百万円増加（8.0%増）の5,915百万円となりました。

四半期連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科　目	第20期 平成25年１月１日から 平成25年12月31日まで	第21期 平成26年１月１日から 平成26年12月31日まで	第21期第2四半期 平成26年１月１日から 平成26年６月30日まで	第22期第2四半期 平成27年１月１日から 平成27年６月30日まで	増　減
売上高（※6）	9,113	10,302	5,010	5,551	541
売上原価	6,294	7,207	3,490	3,838	348
売上総利益	2,818	3,095	1,520	1,713	193
販売費及び一般管理費	1,133	1,219	588	636	47
営業利益（※7）	1,685	1,876	931	1,076	145
営業外収益	623	156	9	90	81
営業外費用	261	211	147	112	△ 35
経常利益（※7）	2,048	1,820	793	1,055	262
特別利益	0	—	—	—	—
特別損失	56	15	—	0	0
税金等調整前四半期（当期）純利益	1,992	1,805	793	1,054	261
法人税等	769	644	295	359	63
少数株主損益調整前四半期（当期）純利益	1,222	1,160	497	695	197
四半期（当期）純利益	1,222	1,160	497	695	197

四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：百万円）

科　目	第20期 平成25年１月１日から 平成25年12月31日まで	第21期 平成26年１月１日から 平成26年12月31日まで	第21期第2四半期 平成26年１月１日から 平成26年６月30日まで	第22期第2四半期 平成27年１月１日から 平成27年６月30日まで	増　減
営業活動によるキャッシュ・フロー（※8）	1,425	1,764	753	1,038	285
投資活動によるキャッシュ・フロー（※9）	△ 245	3	22	△ 355	△ 377
フリーキャッシュ・フロー	1,179	1,768	775	683	△ 91
財務活動によるキャッシュ・フロー（※10）	△ 717	△ 1,410	△ 747	△ 257	490
現金及び現金同等物に係る換算差額	195	70	△ 32	△ 5	27
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	657	428	△ 5	420	425
現金及び現金同等物の期首残高	1,298	1,956	1,956	2,385	428
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	1,956	2,385	1,951	2,805	854

※6　円安により輸出品の価格競争力が向上したことに伴い輸出売上が堅調に推移したことや中部支店の新設、神戸支店の増強等を受け国内売上も順調に推移したことから、売上高は5,551百万円（前年同期比10.8%増）となりました。

※7　売上高が増加したことに伴い営業利益も増えて1,076百万円（前年同期比15.7%増）となったうえ、為替差益を76百万円（前年同期は20百万円の為替差損）計上したことから、経常利益は1,055百万円（前年同期比33.1%増）となりました。

※8　キャッシュ・フローの減少要因として法人税等の支払額が368百万円ありましたが、税金等調整前四半期純利益1,054百万円、減価償却費383百万円、仕入債務の増加額118百万円等の増加要因により、営業活動の結果1,038百万円の資金を得ることができました。

※9　有形固定資産の取得による支出347百万円等により、投資活動により355百万円の資金を使用しました。

※10　短期借入れと長期借入れによる収入が各々300百万円と935百万円ありましたが、短期借入金と長期借入金の返済が各々277百万円と773百万円、配当金の支払額が235百万円あったことから、財務活動により257百万円の資金を使用しました。

■ 会社の概要

社名	日本コンセプト株式会社
設立	平成6年1月
資本金	6億44万円
従業員数	165名（連結）
業種	ISOタンクコンテナを用いた総合液体物流業
事業内容	液体物流に関わる国際複合一貫輸送 液体貨物の保管、加温、他輸送容器への積替 ISOタンクコンテナの洗浄、メンテナンス
取引銀行	三菱東京ＵＦＪ銀行、三井住友銀行、 みずほ銀行、商工組合中央金庫、 日本政策投資銀行、その他

■ グループ会社

NIPPON CONCEPT SINGAPORE PTE. LTD.
NIPPON CONCEPT MALAYSIA SDN. BHD.
EURO-CONCEPT B.V.
NICHICON EUROPE B.V.
NICHICON UK LIMITED.
NIPPON CONCEPT AMERICA, LLC.

■ 主な事業所所在地

本社	東京都千代田区内幸町二丁目2番2号 富国生命ビル8階
京浜支店	神奈川県川崎市川崎区浮島町12番8号
神戸支店	兵庫県神戸市中央区港島八丁目11番6号
中部支店 中部営業所	三重県四日市市高浜新町1257番2号
徳山支店 徳山営業所	山口県下松市葉山一丁目819番13号
新潟出張所	新潟県新潟市東区船江町一丁目55番30号
大阪営業所	大阪府大阪市中央区高麗橋四丁目4番9号 淀屋橋ダイビル905

■ 役員

代表取締役社長	松元　孝義	常勤監査役	樋川　浩造
取締役副社長	山中　康利	社外監査役	有賀　隆之
取締役	仁科　善生	社外監査役	相浦　義則
取締役	若園　三記生		

■ 株式の状況

発行可能株式総数	15,664,000 株
発行済株式総数	4,366,000 株
株主数	729 名

上位10名の株主の状況

株主名	持株数（株）
松元　孝義	1,411,900
山中　康利	877,400
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	315,500
有限会社エスアンドアール	200,000
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC / FIM / LUXEMBOURG FUNDS	130,000
大田　宣明	110,000
株式会社三菱東京UFJ銀行	100,000
株式会社三井住友銀行	100,000
有限会社エムアンドエム	100,000
蓮見　正純	100,000

■ 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
単元株式数	100株
基準日	12月31日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社　証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711
上場取引所	東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）
証券コード	9386
公告方法	当社の公告方法は、電子公告としております。 ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。 当社の公告掲載URLは次のとおりであります。 http://www.n-concept.co.jp/

（ご注意）
1．住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
　株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
　なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社にお申出ください。
2．未払配当金の支払いについて
　株主名簿管理人である三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社にお申出ください。

VEGETABLE OIL INK
FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022915